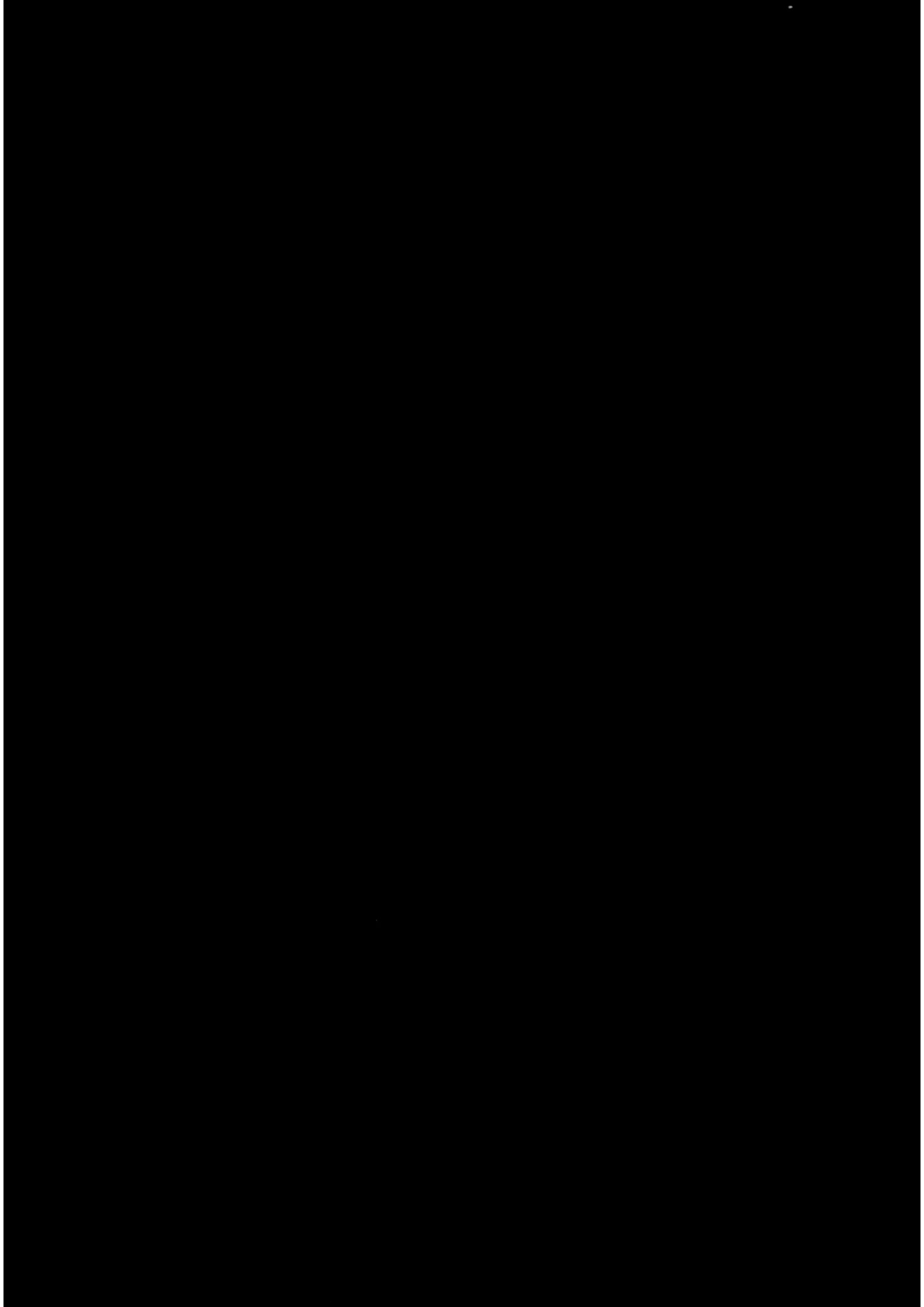
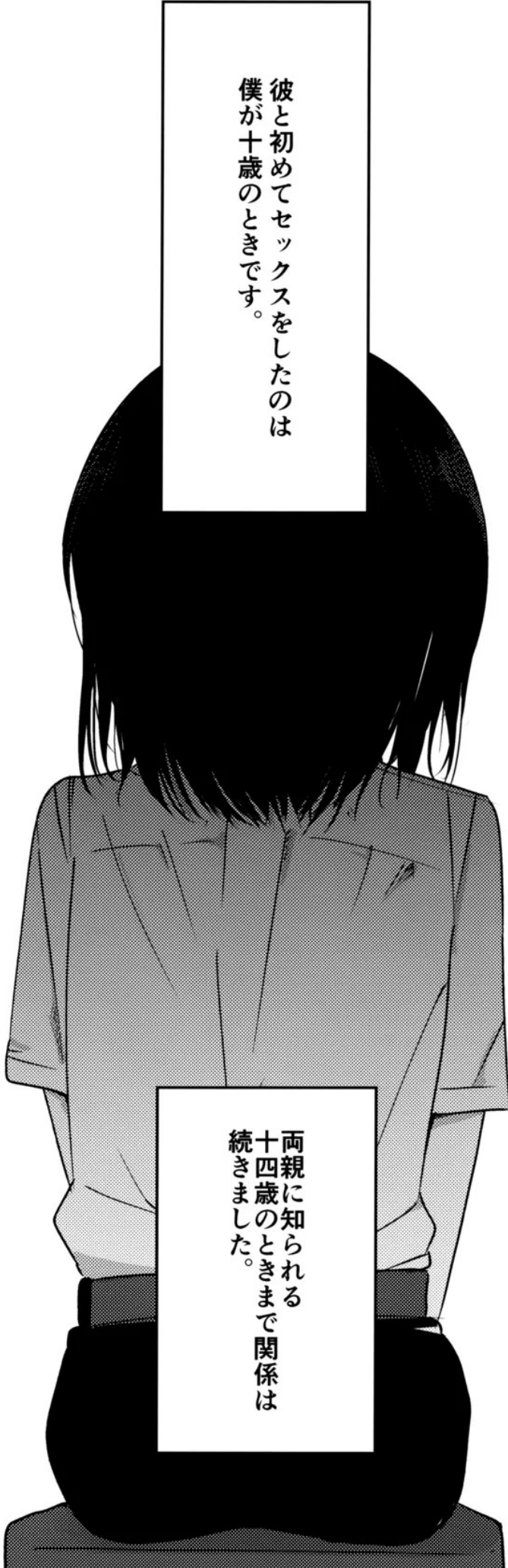


神様に手をのべて
ごめんね

R18
ADULT ONLY

神様はたまたまか
はじめから





彼と初めてセックスをしたのは
僕が十歳のときです。

両親に知られる
十四歳のときまで関係は
続きました。



このまま続けてれば
問題ないよ

今日は
ここまで
しよっか



うん...

なんだよ
褒めてんのに

ほんとに
俺大丈夫
なのかなって



綴り
つづり



またそれか

落ち着いて
解けばできるんだから
自信持ちなっ

彼は僕の志望校の出身で、
家も近所だったから

自然と
勉強を覚えてくれるように
なりました。

きっかけは
あまり覚えていません。
そんなに前のことじゃ
ないんですけど

最初は髪を撫でる
だけだったのが

次に会ったときには
耳をくすぐってきて

僕が嫌がらないのがわかると
徐々にエスカレート
していった気がします。

綴里がタンクトップ
着てるの初めて見たな！

あ…っ…今日…
えっと…
暑かったから…

学校も
この格好？

う、うん…
う、うん…

こんなのすぐ
乳首見えちゃうじゃん
危ないでしょ

乳首弄りすぎて
大きくなっちゃったし
クラスの子に綴里が乳首
弄るのが大好きな変態って
バレたらどうするの？

ほら
押さえといて

えっ

う、うん…



えっと…

えっと…じゃあ
べっべっつ
べっべっど…?



ごめん
腰痛くなって
きちゃった

えっあ、
ご、ごめんね…

（しかも何で
あの体質…）



綴里
立って机に
手ついてくれる？

ん？



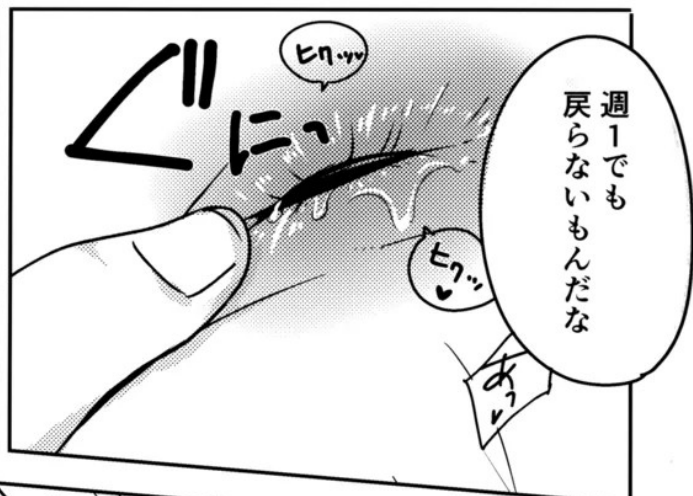
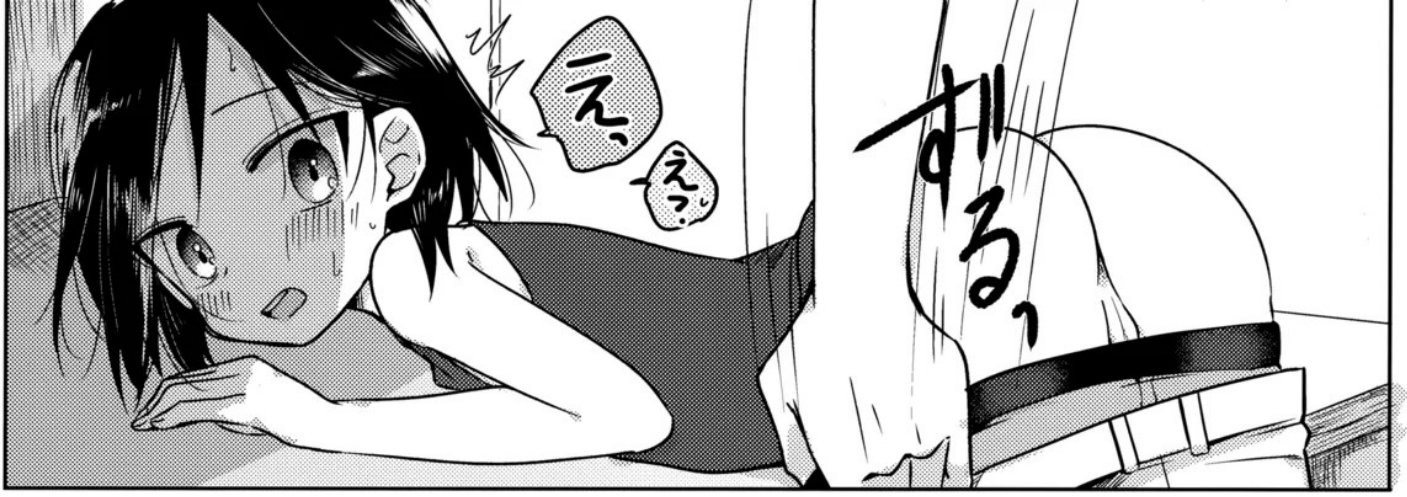
こう？

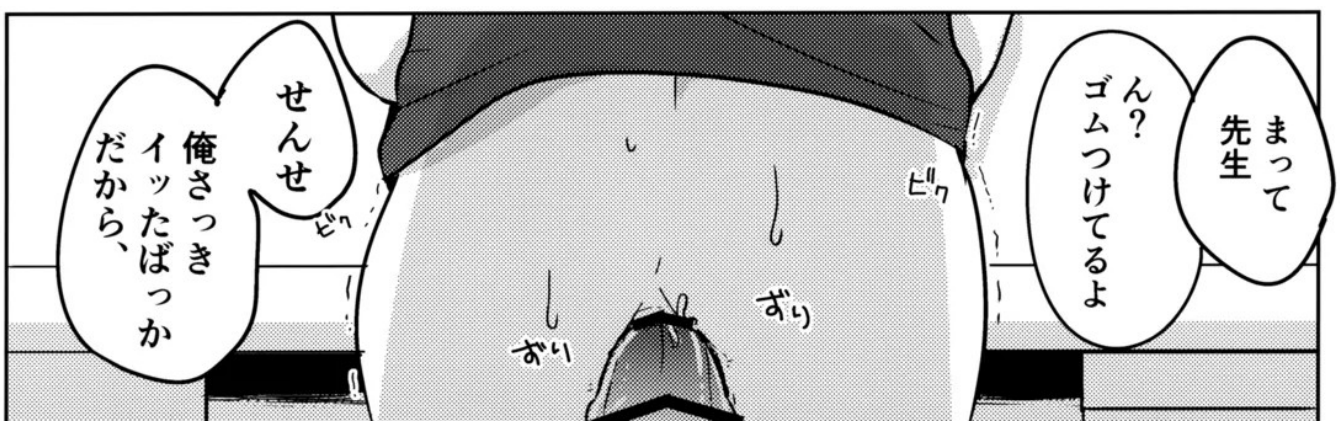
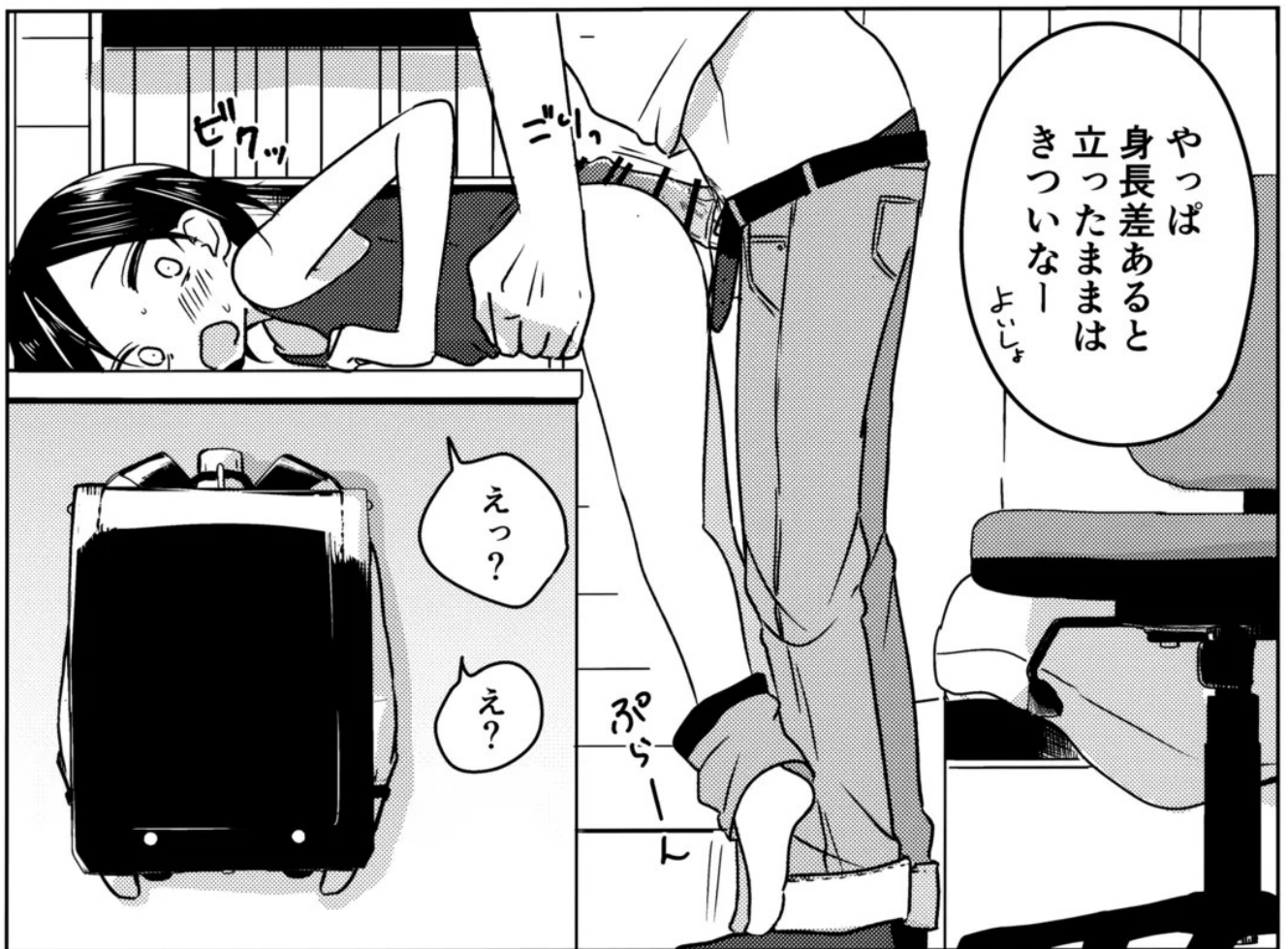
違う違う

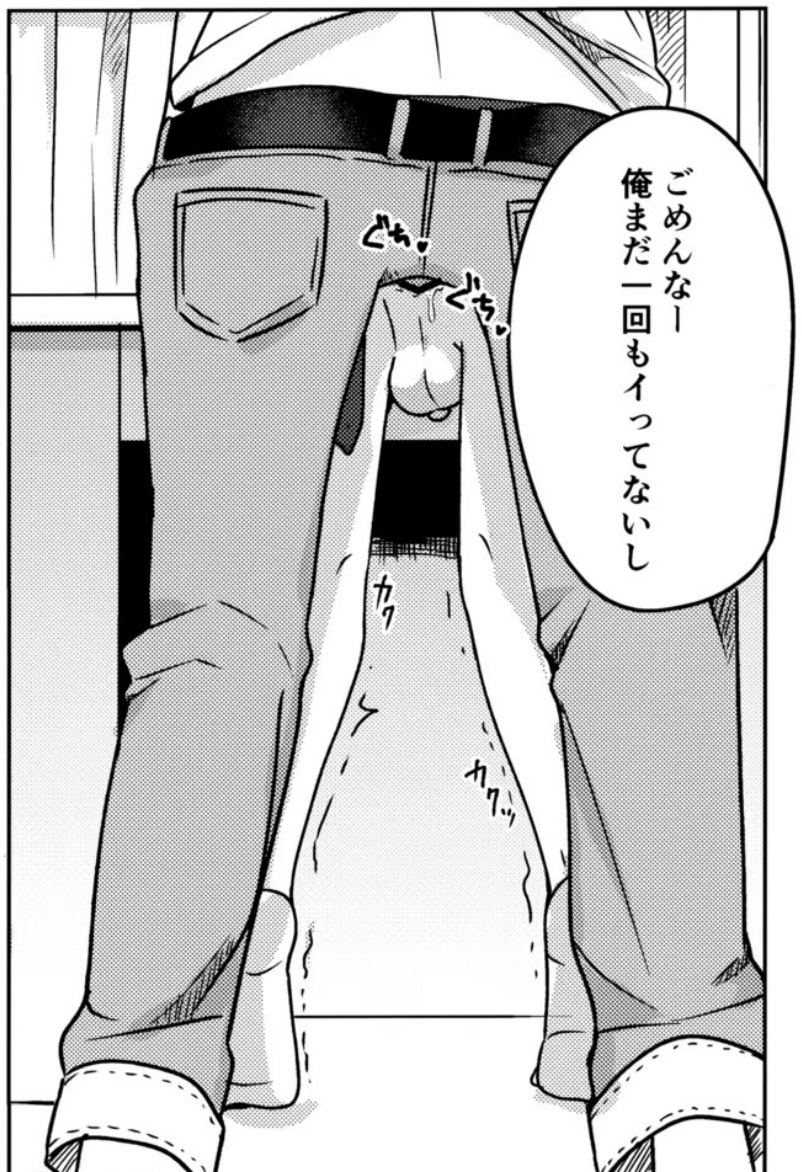
こうだよ

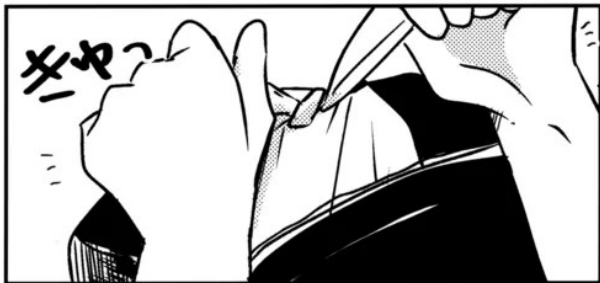
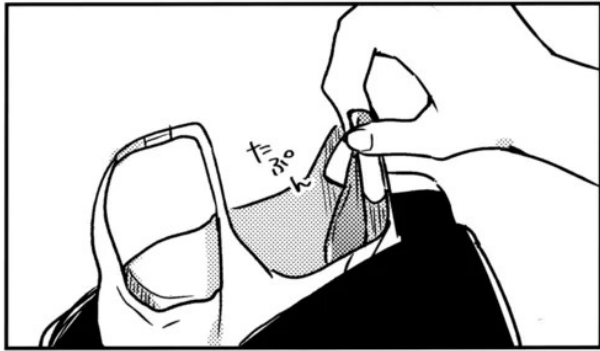


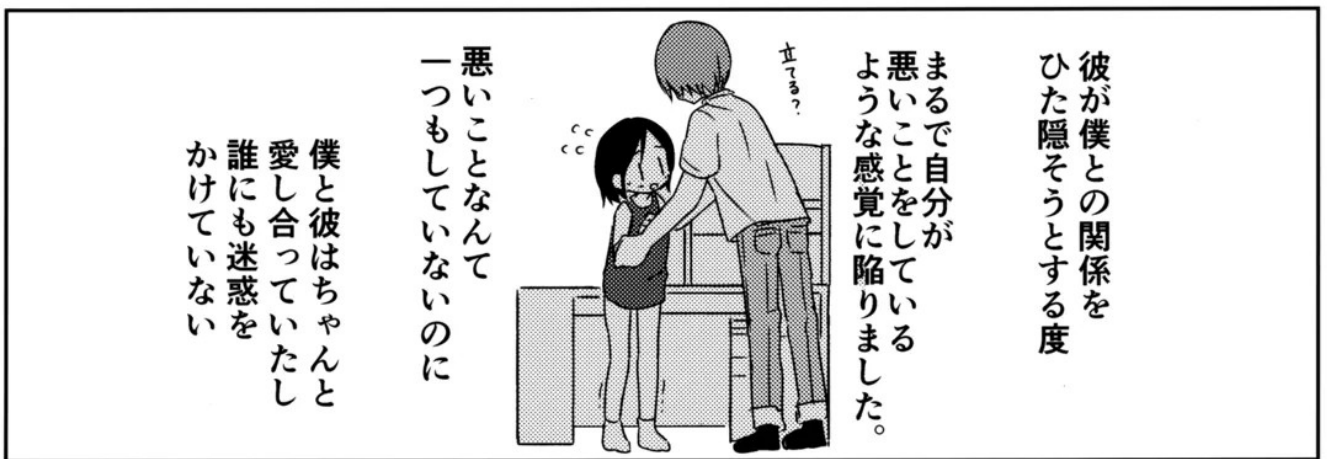
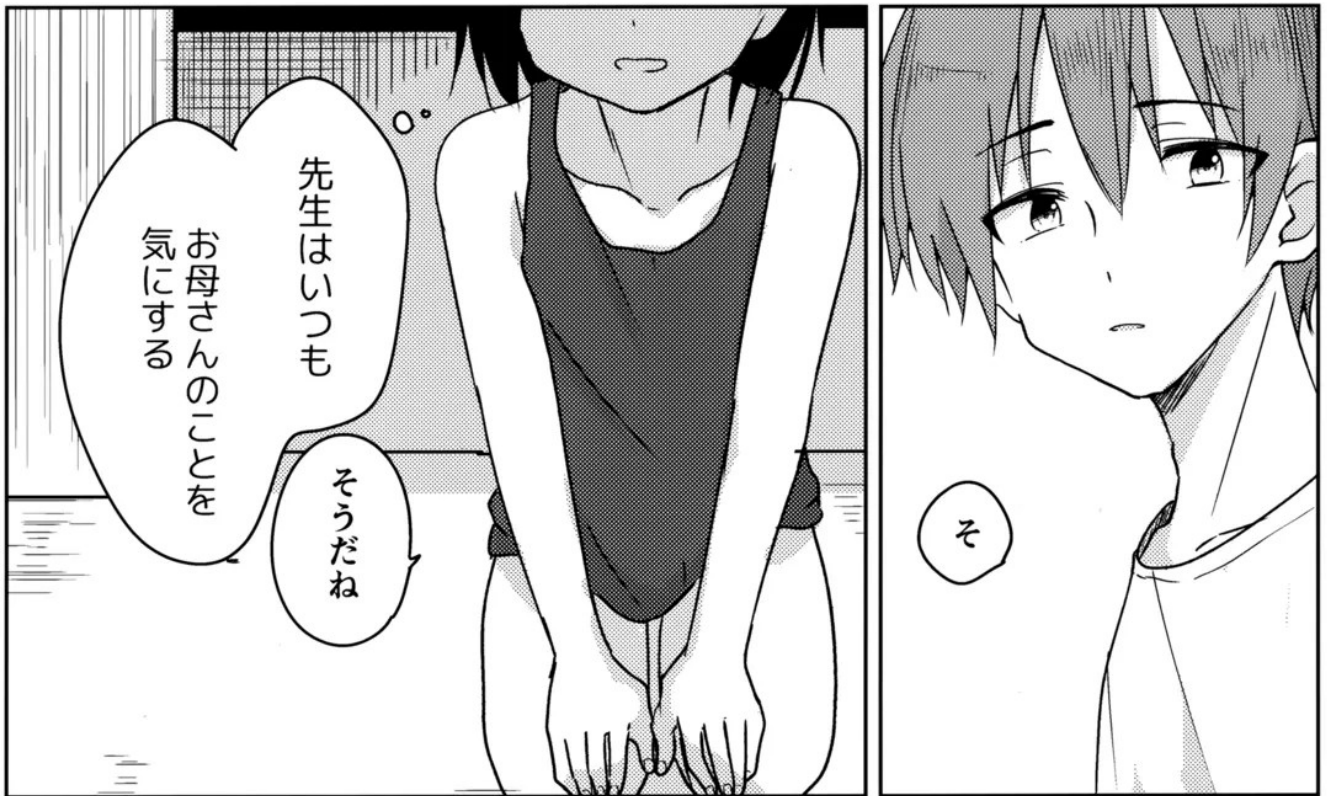
あ？











ねえ、先生



お母さん出張って
言ってただろ
お許いは
取らなさいだぞ



土曜日
俺の家に来ない？
泊まりで



綴里、難しいこと
考えてんのかなって…
無理して笑うと
すぐわかるから

え？



うん
行く
何で
え？
あっ
勉強会みたいなの？
まじだ？
違う違う



バイトとか
関係なく会おうよ
それぐらい
いいでしょ
成績問題ないし
息抜きのことで



よかった
俺日曜
誕生日だからさー
あ、3時ぐらいでいい？
午前中はたぶん
レポートやってるから



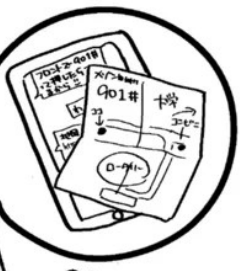
うん…





ギョろ

ギョろ



ライと手書き地図

えっと…
ロータリー?を抜けて
コンビニ…コンビニ…

先生には
大丈夫って言ったけど
やっぱり迎えに
来てもらおうかな…



でも
俺と歩いているの
見られたら困るのかも…

でもでも男同士なら
別に怪しまれないと
思うんだけどなあ

先生やたらと
慎重だからなあ

うろ～

あっお母さんだ

『勉強会がんばってね』か…
勉強会じゃないけど…
『お母さんも出張
頑張ってるね』と…



あつあつ
すみません
すみません
あつうわースマホ
あれ?
地図…あれ??

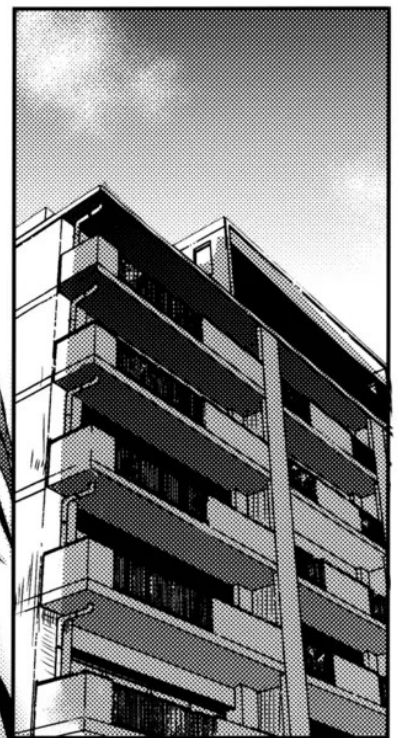
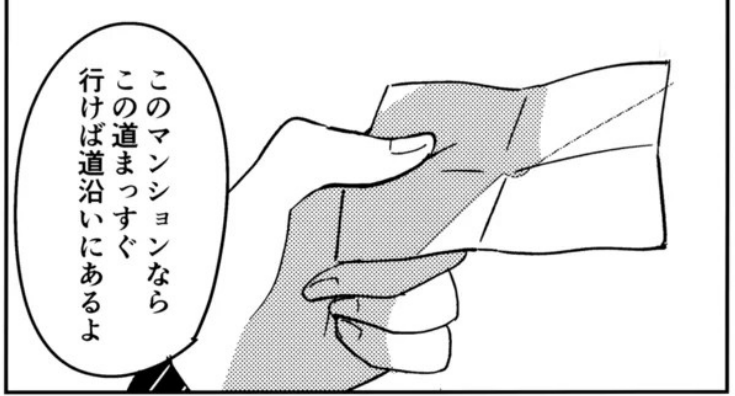
これ?



ほす

送信っ

すぽーん





俺が大人なら
きつと先生もプレゼント、
遠慮しなかつただろうし

ごめんなー
迎えに行けなくて
レポート
終わってなくて



外暑かつただろ
クーラー
つけてるから
早く入りな

う、うん！

眼鏡はじめて
見た…！

ほあ…

目悪いっけ？

いやいつも裸眼
パソコン
やるときだけだよ

ほあ…
何だよー



先生の部屋だ…！

ニヤニヤ

そんなに見られると
さすがに
恥ずかしいんだけど…

ふんふん

俺…ほんとに
先生の部屋に
遊びにきたんだ…





一回 やってみたかったんだよなあ 綴里 虐めたほうが 反応いいしさ



あっそうだ
これこれ



綴里の部屋で
こういうことできない
だろ
っつお母さん
帰ってくるか
わからないし



じゃーん
オナホも
買ってみた
家庭教師代で

あ、この反応は
オナホ知らないな

綴里こないだも
ちんこ全然
触ってないのに
いきまわってたら

変な癖ついてたら
良くないなと思って



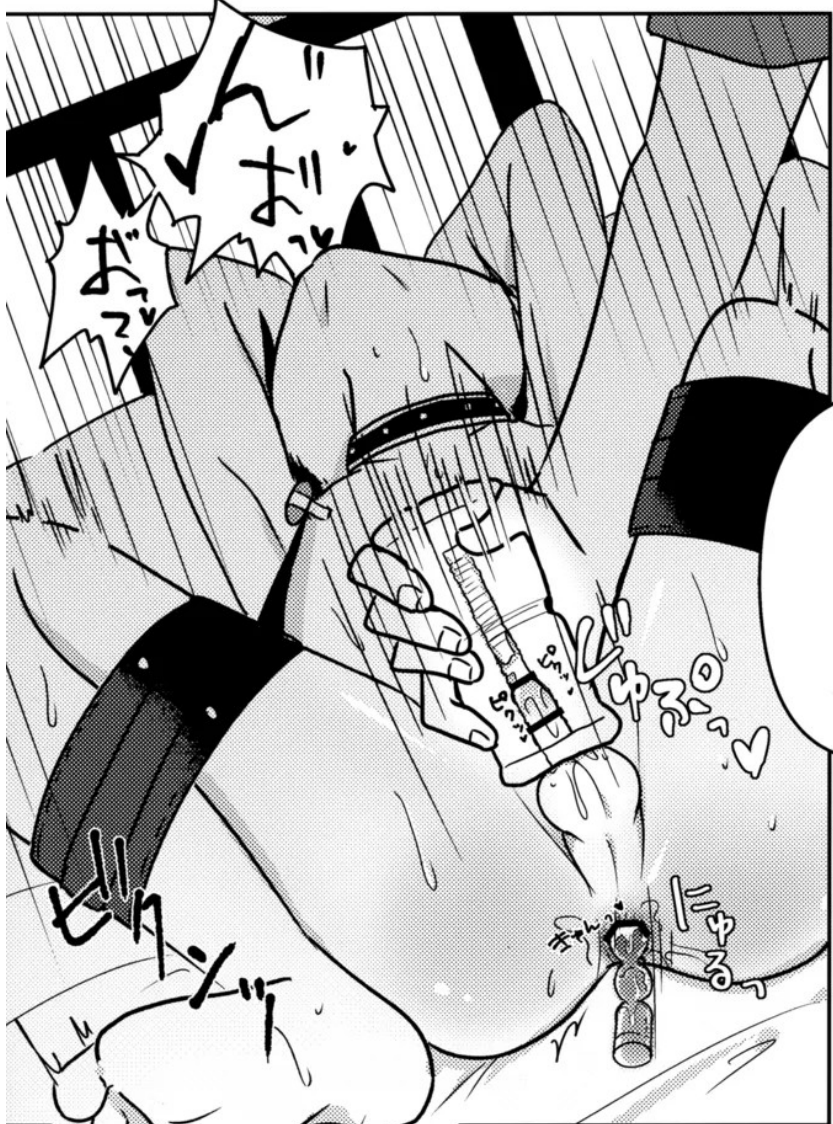
男の子なんだから
ちんこ有効活用しないと
もったいないもんな



こら逃げるなって
逃げられないけど

んっ

んっ



ははっ
勢いすい



綴里のサイズだと
オナホ余りまくりだな
これちゃんときもちいい？

んっ
お

んっ
んっ



あーもう
だらしないな
俺がいいって言うまで
抜いちゃダメって約束したのに

ま……

ま……

……

ほけ……

ちぎん
お……

ぽん……

ぽん……

ん……

ん……



待たせ

ずん
ずん
ずん

あっ
あ？

にゅん
おーい
聞こえてる？

んんん

んんん
んんん



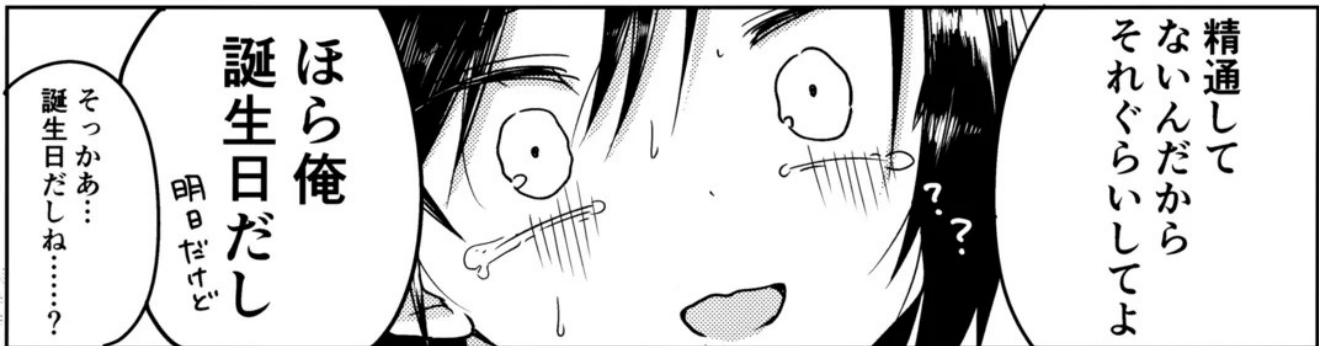


大丈夫
トイレシート
買ったから

…?

変なところで
恥ずかしがるよな
綴りって

???



精通して
ないんだから
それぐらいしてよ

??

ほら俺
誕生日だし

明日だけど

そっかあ…
誕生日だしね…??



あの…先生…?

なーに?

や、やっぱ…
緊張してなんか…
出ない…よ…

えー

お腹押してみたら
出ない?

俺見たいな
綴りがおしっこ
してるとこ

そっかあ…??

っ…

誕生日…誕生日…

明日は

先生の誕生日…



誰にも邪魔されないうって
思ったら色々
やりたくなっちゃって

うん…
ぐま、

綴里は
やりたいことある？



あのね…



こういうので
いいの？

うん…

先生は…？
物足りない…？

まさか





俺は元々
ノーマルだもん
綴里が喜ぶから
無理矢理っほいの
してるだけで

えっ
なっ何それ
お、俺だって…

えー
ああいうの嫌？
気持ちよくない？



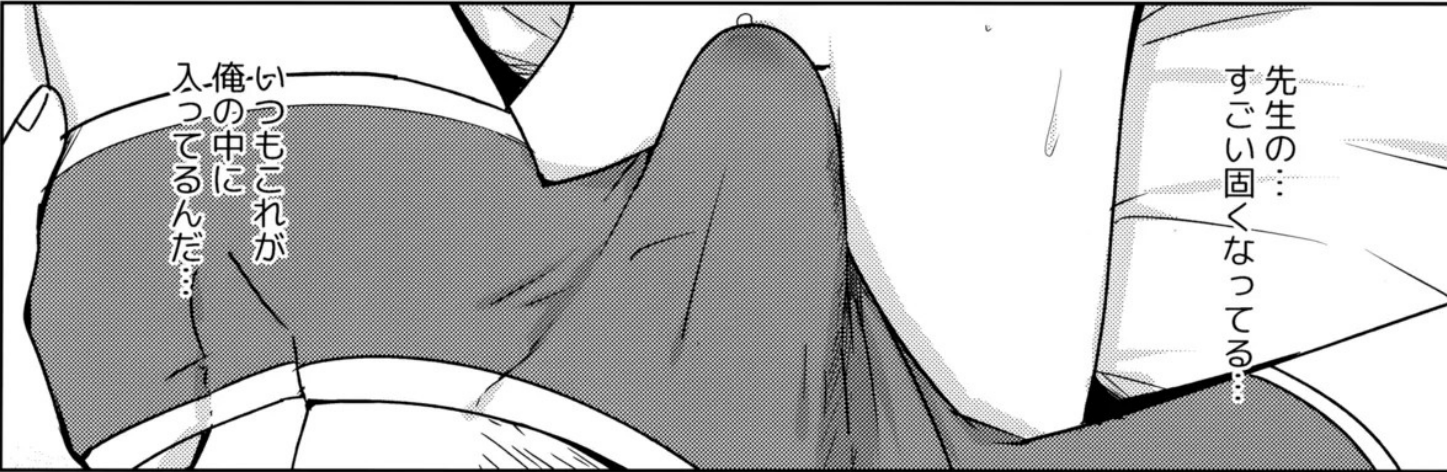
それは…
きもちいけど…



そうじゃ…
なくて…
…



…



先生の…
すごい固くなってる…

いつもこれが
俺の中に
入ってるんだ…



何回しても
この瞬間は緊張するのだ…

綴里
さっきのお願い
もう一回聞かせて

うん…



お、俺…
先生の顔
見ながらえ、えっちしたい…

ちゅーも…いっぱい
してほしい…な…



…うん

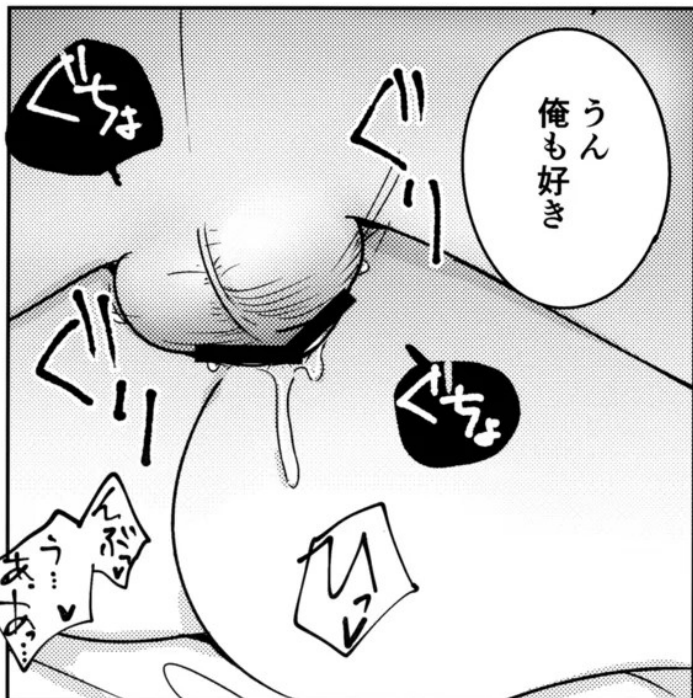
いっよ



せんせ…
ちゅ、ちゅーもして…
ん…ん…

わかってるって
は…

せん…はっ…
っんむ…



うん
俺も好き



せんせ…
すぎ…っ
ふ…

は…は…
だら…

はっ…



すぎ
綴里
好きだよ

もっといって
せんせ…っ♡

あ…
あ♡

好き

はっ…
ふっ…

んっ
ひっ♡

はっ…

ううっ♡



手帳…日記？

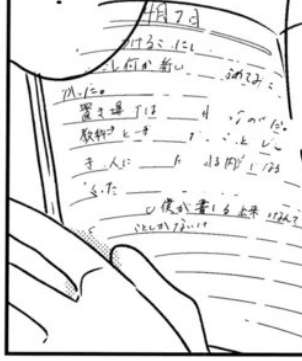


スマホ以外にも何か…

落とし古いわけじゃないのかな
少し古いけど折れ曲がってないし…

なんでこんなところ…

日付は3年前から…



人の日記を読むなんてさすがにダメだ！



俺は先生のこと何も知らない

誕生日だってたまたま知っただけだし

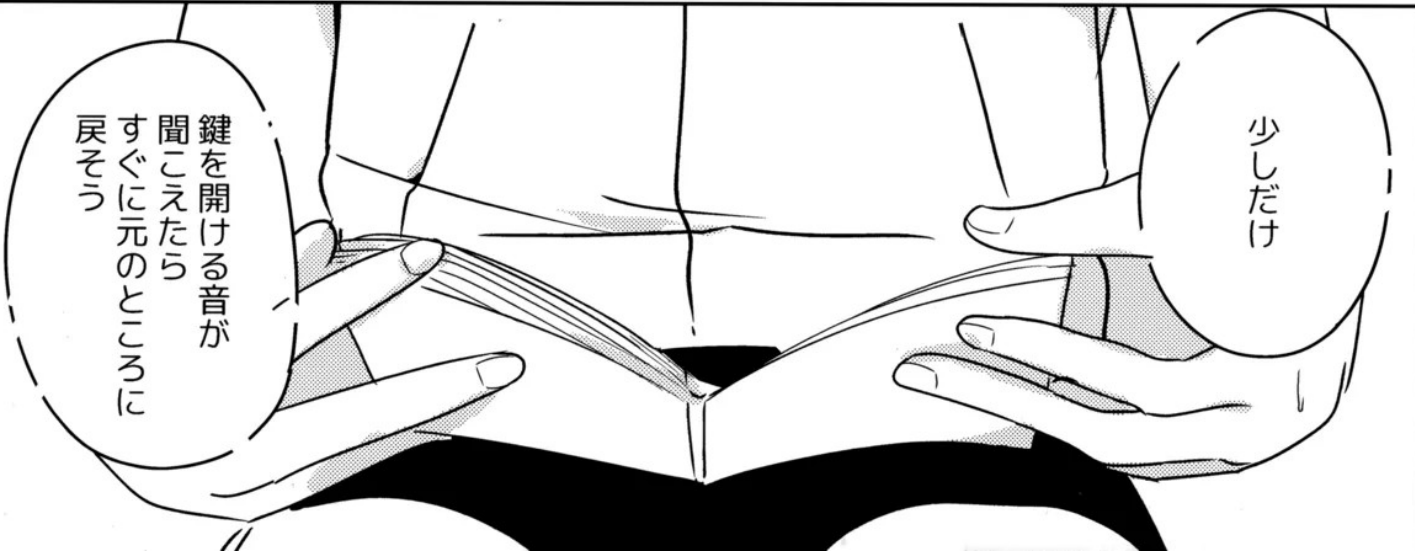


パソコンやるときは眼鏡をかけることも

日記は僕って書くことも

少しだけ

鍵を開ける音が聞こえたらすぐに元のところに戻そう



日記をつけることにした。
4月だし何か新しいことを
始めてみたかった。

置き場所は
通学用バッグの中だ。
教科書と一緒に毎日
持ち運ぶことにした。

きっと人に見られたら
困る内容ばかりになると
思ったから。

といっても
僕が書ける出来事なんて
兄さんのことしかないけど。

先生…
お兄さんいたんだ

4月5日
学校からそのまま
兄さんの部屋に遊びに行った。
制服姿を見せるのは初めてだ。

相変わらず両親からも
怪しまれることはなかった。
僕がまた兄さんと同じ学校を
志望してたのもあるのかな。

兄さんは僕が
制服に着られてると
からかうと、
そのままベッドに引っぱった。
そしていつものように

セックスをした。



何だろう
これ…?

何か違和感が…

そっだ

5月8日
兄さんと買い物帰りに
ラブホテルに寄った。
兄さんは自販機の玩具を
えらく気に入ったようだ。

6月3日
体がどこもかしこも痛い。
兄さんは「成長痛だな」と
笑っていた。

6月12日
精通したことを
兄さんに伝えたら
「自分も見えたかった」と
残念がっていて、
変わってると笑ったら
黙りこんでしまった。

7月5日
セックスのあと
兄さんが思い詰めたような顔を
していて心配だった。
何か悩んでるようだったけど、
笑ってごまかされた。

明日の

7月20日
今日は兄さんが
僕の家遊びにきた。

7月21日
特に書くことはない。
そういえば
母さんが僕の昔のアルバムが
見当たらないと言っていた。
泥棒じゃないかと
気味悪がっていた。

8月18日の日記

あるかな

それを読めば



8月18日

今日は兄さんの誕生日。
兄さんの両親は二人とも
出張だったから僕たちだけで
ひっそりとお祝いをした。

兄さんは最近セックス中に
首を絞めるのにハマっていて、
今日はいつもより指の力が
強くて怖かった。

僕は風邪のせいか
ずっと声が掠れていたから
困ったし、
無性に辛くなって
泣いてしまった。

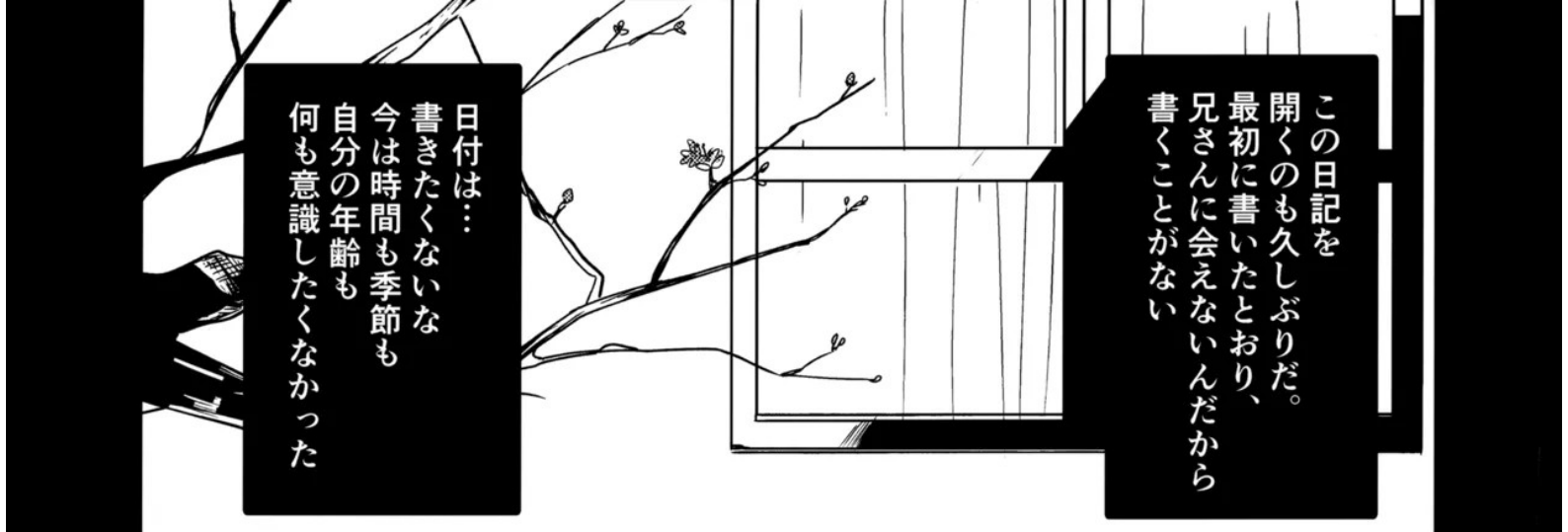
泣き止むまで兄さんは
抱きしめてくれた。
兄さんのこういうところに
僕は弱い。

11月5日

兄さんは最近
ほとんど
会ってくれない


会っても適当に会話を
して
終わりだ

高校が忙しいらしいから
しょうがないけど
…寂しい



この日記を
開くのも久しぶりだ。
最初に書いたとおり、
兄さんに会えないんだから
書くことがない

日付は…
書きたくないな
今は時間も季節も
自分の年齢も
何も意識したくなかった



僕は毎晩鏡の前に立って
自分の体を確かめる

筋肉がつくのが嫌で
運動はほとんどしてない


背も伸ばしたくないから
食事も控えめにしている

どうせ捨てても
誰も気づかないし

それでも否応無しに
体は成長する

喉仏は最早
隠しようがないし

毛も…やだな
書くのもやだな
羨ましがってる
クラスの奴と
代わってやりたい



でも明日は
兄さんと久しぶりに
会える。

剃刀負けした部分が
ヒリヒリするけど
何もしないより
いいはずだ

声は頑張れば何とか
なるのかな

ダイエット(笑)の
努力もむなしく
遺伝のおかげか
背は順調に伸びたけど

最後に兄さんとまともに話した日を思い出す。兄さんの誕生日だ

夜中に二人で買い物に出かけて首を絞めたことを詫びたあとのど飴を買ってくれた

それで

それで、

「お前、大きくなったよな」
なんて

兄さんは目を合わせずに笑った

今思えばあれは僕にとってはただの死刑宣告だった

大きくなったなんて相手を慈しんでなきや、子供扱いしてなきや、出てこない言葉のはずなのになんだか可笑しい

兄さん、

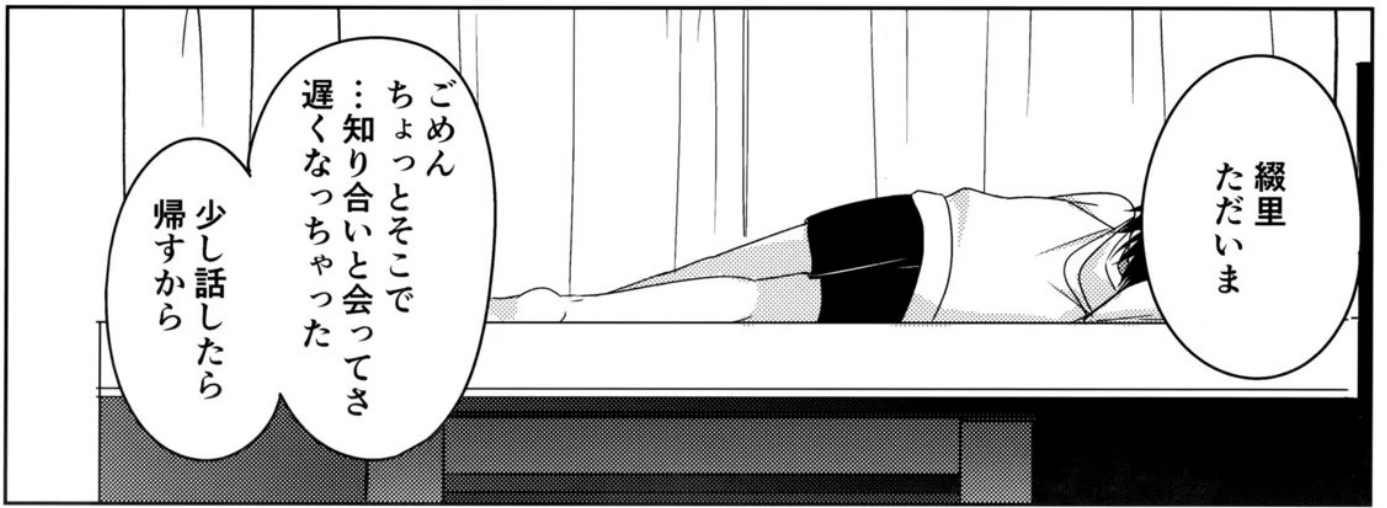
今日は僕のことを
抱いてくれるんだろうか



…やっぱり
この日記を
書いたのは
先生じゃない

でも
それなら先生は

俺は…



綴里
たいだいま

ごめん
ちよつとそこで
…知り合いと会ってさ
遅くなっちゃった

少し話したら
帰すから



綴里?
寝ちやった?

なんだ
寝てるならもう少し
ゆっくりしていいでしょ

せつかくの二十歳の
誕生日だしさ
お祝いさせてよ

お酒も
買ってきたんだ

あ、でも高校のときから
こっそり飲んでたっけ



…そんな
顔しないでよ

ろくに話せないまま
引き離され
ちやったから

ゆっくり
話したくて…



…叔母さんたちは
何て?
ここにいるって
知ってるのか?

通院してれば
あとは自由だから
言っていない
皆、ずっと僕が
病気だと思ってるもん

最初は医者腕が
悪いんだって
たらい回しでさー



『彼と初めてセックスをしたのは僕が十歳のときです。』

『両親に知られる十四歳のときまで関係は続きました。』

もう何回先生に…
あ、病院の先生にね
説明したか
わかんないよ
意味あんのかなアレ

しつこく喋ると
ちよっと嫌そうな顔
するんだよね
笑っちゃう



あっ待って

…よし、うん

誕生日おめでとう
兄さん
二十歳かあ…

…あつ
ああ…

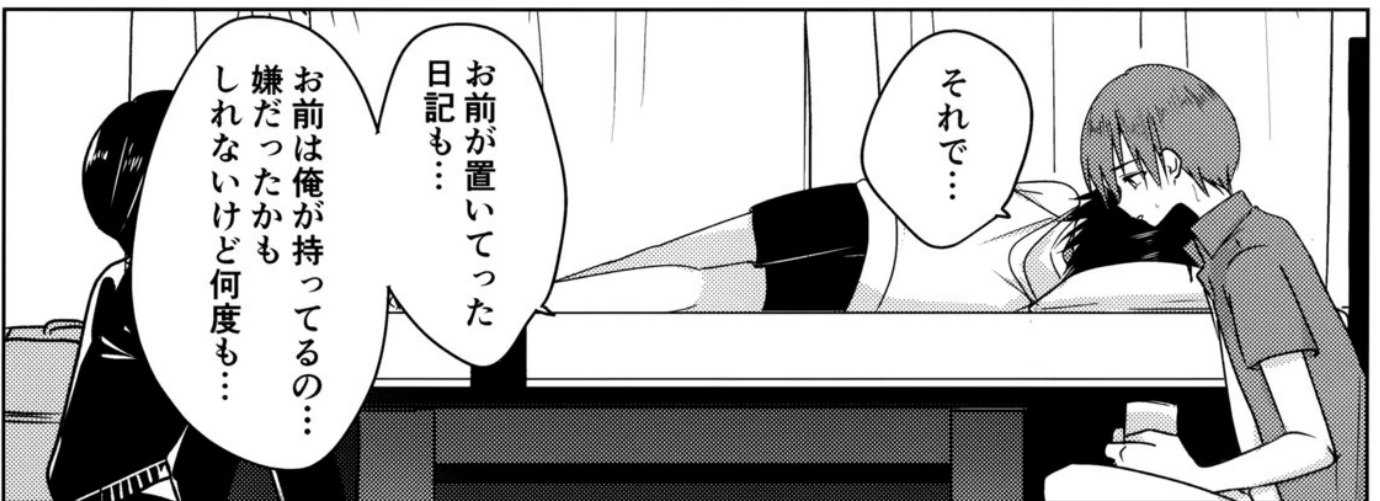
ありがとう…

ほら
飲んで飲んで



俺…あの時は
本気でお前のこと
好きだと思って…
だけど…

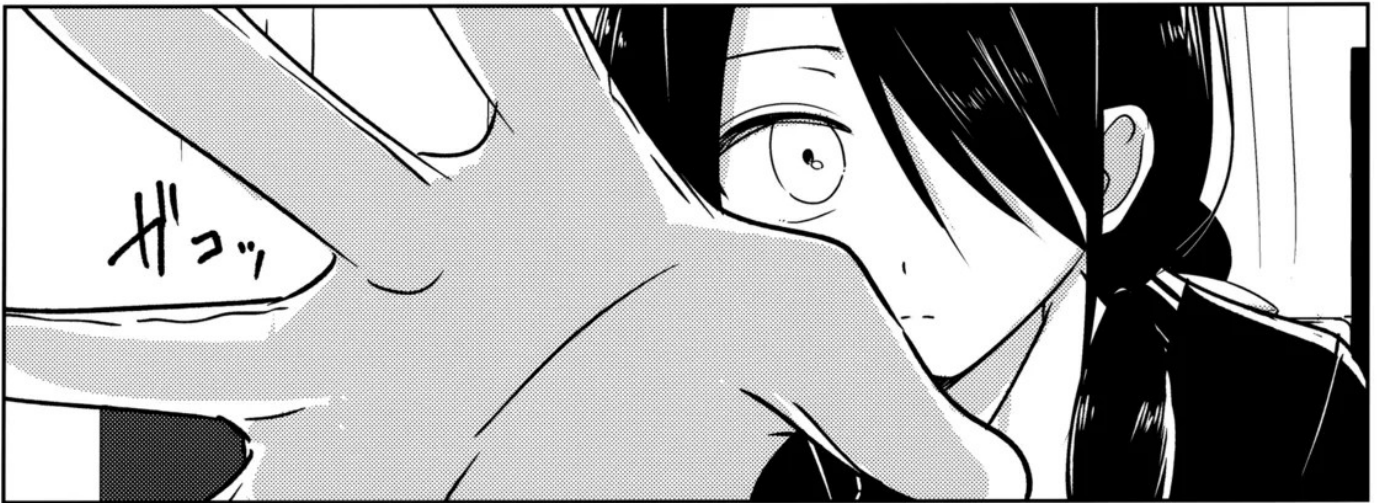
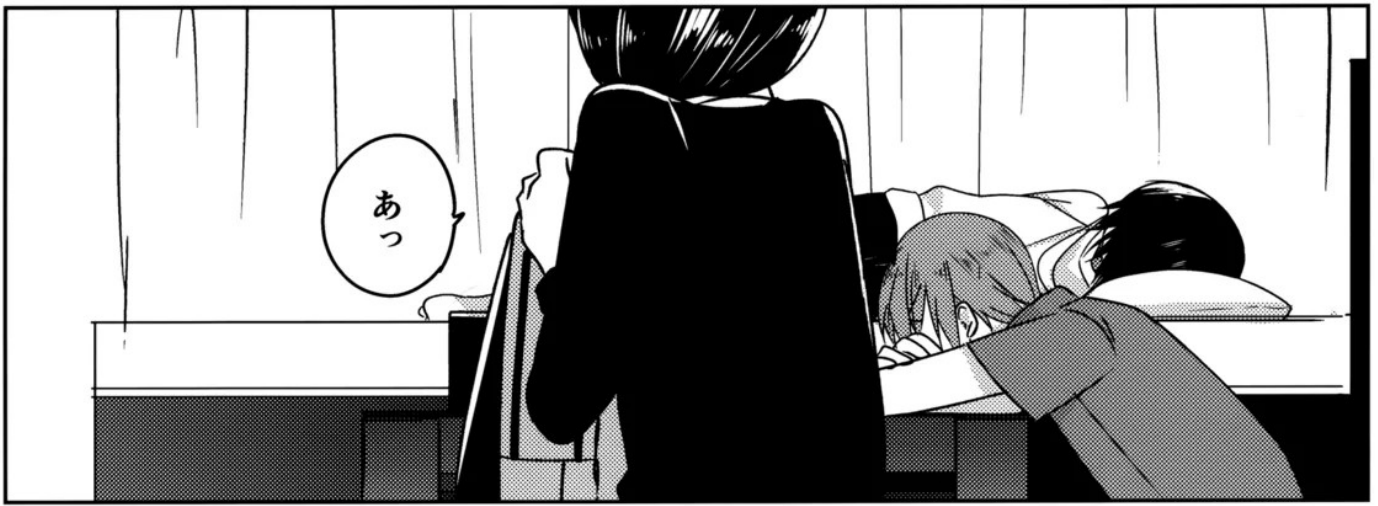
俺自分でも…
どうしようもなくて…



それで…

お前が置いてった
日記も…

お前は俺が持つてるの…
嫌だったかも
しれないけど何度も…





たぬき寝入り
下手だね



兄さんも
見境ないな

!



やっぱり全然
似てないね、
髪の長さぐらい？



日記読んで気まずくて
寝たふりしたけど
もっと気まずい話が
始まっちゃったってとこかな

あつ

ああもしかして
僕のこと危ない人だと
思ってる？

そういうの
じゃないから

あの



そうだ…
先生……

心配？
死ぬ量は
飲んでないよ

失明程度



この人、
小さな男の子しか
好きになれないからさ

だからね
荒療治みたいな



しつ…
何で…え…？

これ
燃料用アルコール

ほんとにお酒に混ぜても
わかんないんだね
あっさり飲んだのは
意外だったな

あと眠剤も
入れたけど

え？



あー君の指紋
ついちゃったから
兄さんが死んだら
疑われちゃうかもね

ふふ

え

え…



冗談だつて
これ持ち帰るし

君に迷惑は
かけないから
泣かないで

ひよい

子供が泣いてるの
好きじゃないんだ



僕の顔も体も
見えなくなったら

また僕のことを
見てくれないかなって
思ったけど……

人の人生
めっちゃめっちゃに
するのって怖いんだね

やっつてから後悔なんて
身勝手だけど…

兄さんは
どう思ってたのかな…

ま、声もダメなら
次は耳かなって
思ってたけど

目撃者もいるし
僕には完全犯罪は
無理みたい

あーあ
君相手だと
喋りすぎちゃうな

じゃあ僕
一旦帰るから

助けたかったら
救急車でも呼べば？
お酒飲んだら倒れたって
言えば来てくれるん
じゃないかな

え…





先生は

助けたら



先生のこと
助けなきゃ



早く呼ばなきゃ

俺が



先生は

いつか俺を
好きじゃなくなると
思ってるんだ

DIARY



あ

……このまま
放っておけば



兄さん
ケーキ買ってたよ
チョコケーキ

もったいないから
あとで食べれば



1/A-1



ううう

先生

うう

あ

先生

俺やっぱり
先生のことが好き

先生…

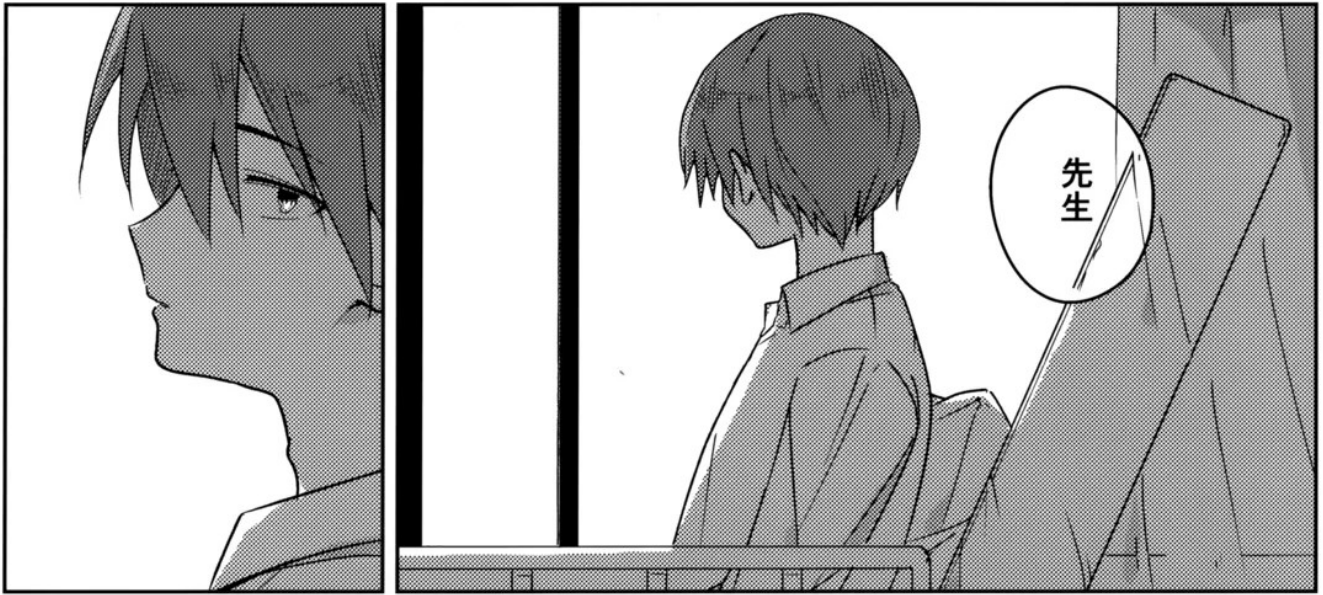
先生

先生え……

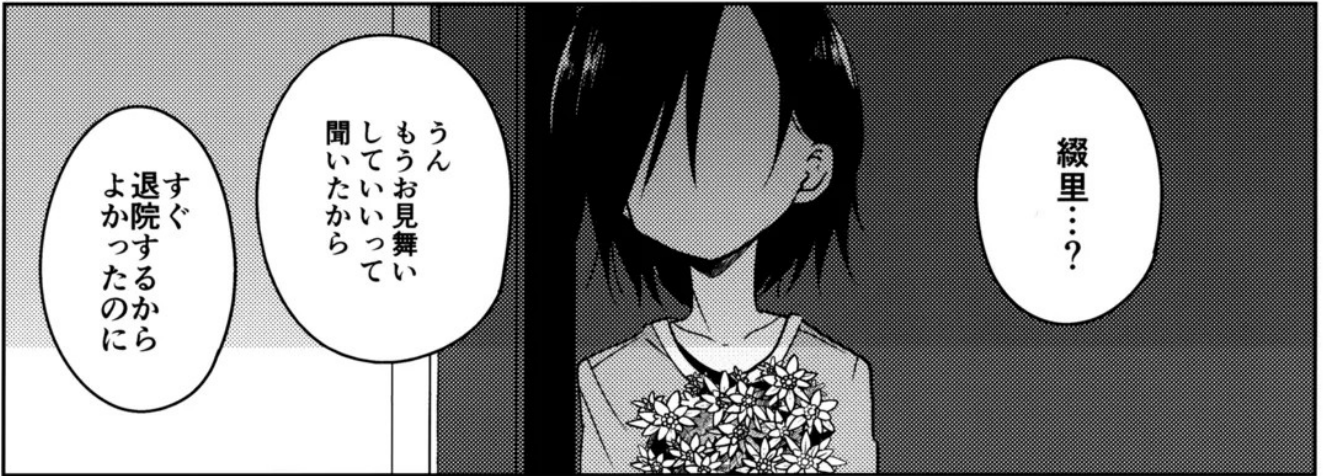
先生…

DIARY





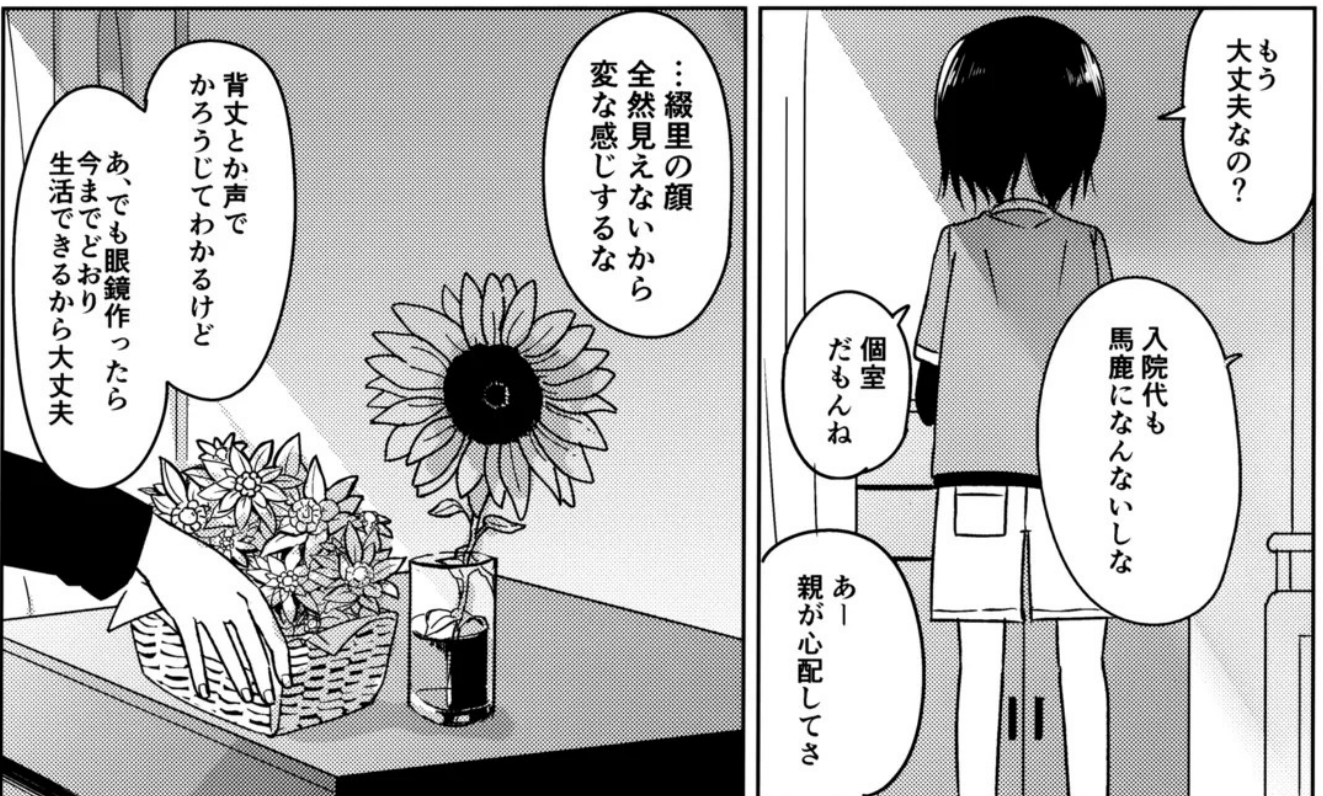
先生



綴里...?

うん
もうお見舞い
していいって
聞いたから

すぐ
退院するから
よかったのに



もう
大丈夫なの?

入院代も
馬鹿になんないしな

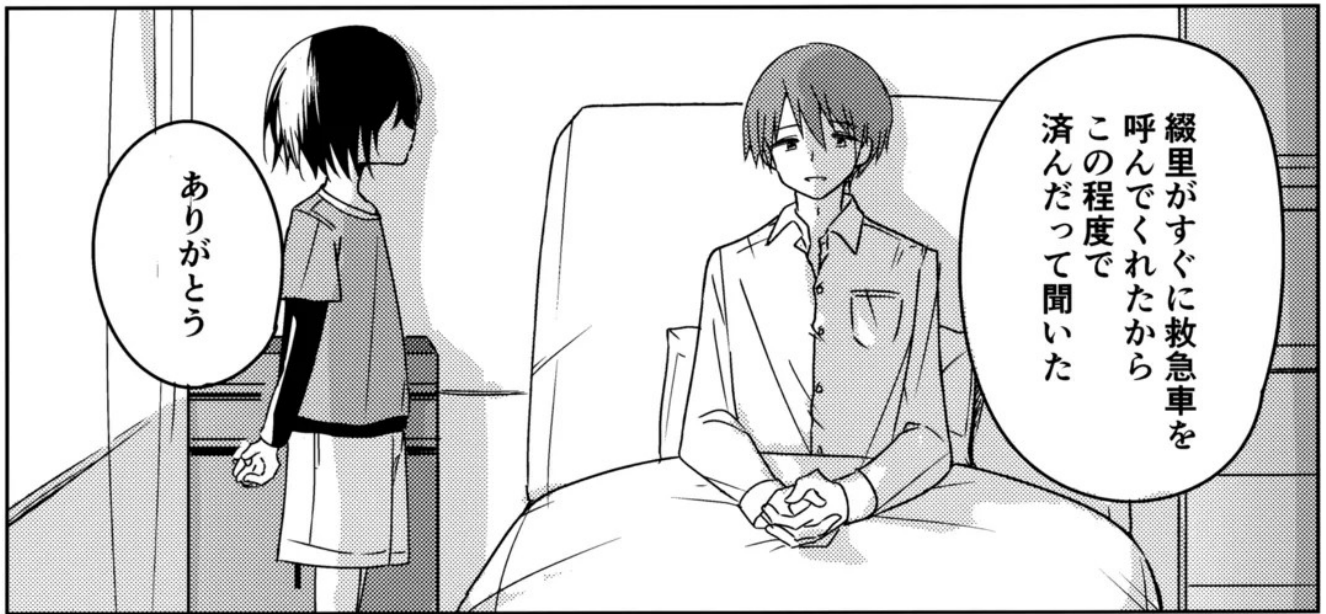
個室
だもんね

あー
親が心配してさ

：綴里の顔
全然見えないから
変な感じするな

背丈とか声で
かろうじてわかるけど

あ、でも眼鏡作ったら
今までどおり
生活できるから大丈夫



ありがとうございます

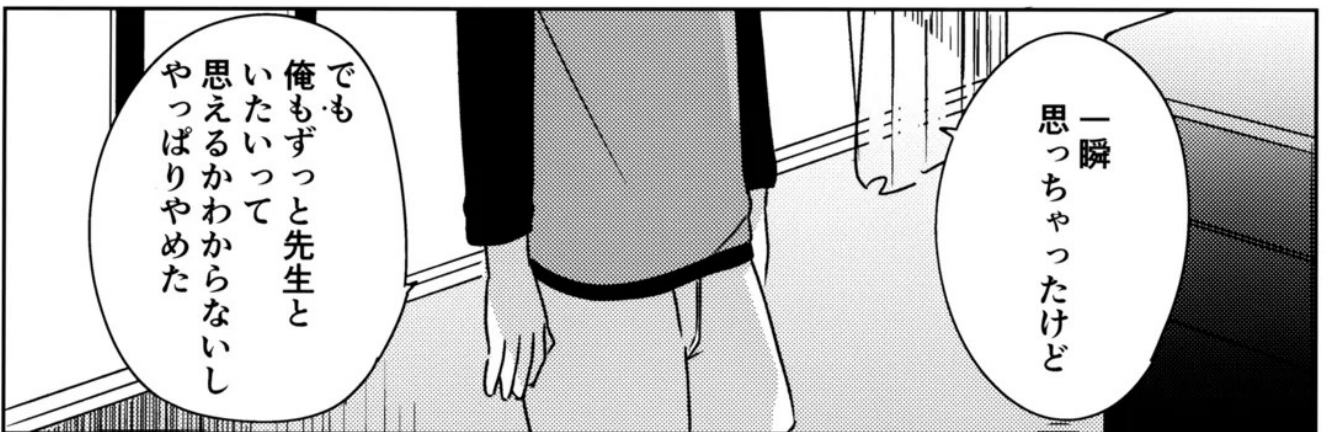
綴里がすぐに救急車を呼んでくれたからこの程度で済んだって聞いた



…俺が適当に買った酒に薬が入ってたらしくて…いやこういう話はいいか
家庭教師もすぐ再開できると思うから…



家庭教師ももういらなくてお母さんに言うから







今撮ったものなんて
時間が経てば
「俺」だってわからなくなるもん

そうですね
先生



お前…日記
読んで…

っ、綴里



俺、そろそろ
行くね

違うんだ
俺が…俺がどうしようも
ないから…また…

綴里が
気にすることじゃ
ないんだ

ゆっくり話を
聞いてくれ

先生



...ごめんね




俺は、すぐわかるのに

綴里のこと...



俺、お前のこと
ちゃんと好きだったんだよ...



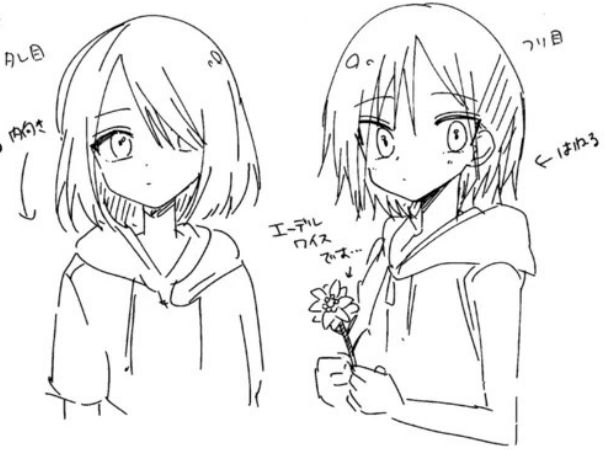
俺もまだ
先生のこと好きだよ

先生

バイバイ

あとがき

ここまで読んでいただきありがとうございます。
というわけで表紙と1ページ目の子は綴里くんじゃ
ありませんでした エロ本でこの表紙詐欺はいいの？
好き勝手描こうって思ったらこうなりました。許して
表紙、綴里くん描く気満々だったんですけど、
「僕」の存在ががんがん仄めかしていかないとフェアじゃ
ないなって思って…(フェアとは…)
ランドセルの位置とかあと顔とか一応違います
どれぐらいの人が気づいたんだろう…
SNSでサンプルを見て一人ぐらい
「表紙と中身の作画安定してくない？」
ってつつこんできたかもしれないのに、
そう思ってても私を気遣って言わなかった人たち
ありがとう優しさ…



燃料用アルコール(というかメタノール)は症状や入手方法など自分なりに念入りに調べたつもりですが、万一誤解などあったらごめんなさい。気になった人は調べてみてください。

「おにショタのお兄さんがショタの成長を受け入れられなかったらどうするんだろう？」
という疑問から出発したので、ラストがなかなか決まらなくて難航しました。
一番最初のプロットでは先生が成人済だったんですが、思うところがあってこんな感じに。

最後まで先生が甘い言葉で綴里くんを言いくるめたあとで
病院で3人目の男の子に声をかけるエンドとか
「僕」が先生を拉致るのを綴里くんが見捨ててそのまま家に帰って
一生見捨てたという自責の念に苛まれ続けるエンドとかも考えたんですが、
あんな…子供の可能性潰したくないな…って…(そういうのもまあ、好き)
(綴里くんは泥沼から一抜けできたけど先生に色々教え込まれてオナニーしまくってるし
これからどうなるのかはわからないし)(そういうのもまあ、好き)

もうすでに反省点ばかりで死にそうですが感想とか、「前作のほうが好き」とか
「こっちの暗い(?)路線のほうが読みたい」とか頂けるとわかりやすく作品に反映
されますので、何かしら感じる場所があったら感想を送っていただくと嬉しいです。

おにショタ…楽しいじゃん！と気づいたのでまた描くと思います。
次はもう少し明るい話にしたいけど…どうだろう…
あ、でも叙述もの(?)は思いついても当分描かないです。
またご縁があれば読んでいただくと幸いです。

発行：ひとなつの。/ひとなつ
発行日：2019/8/11
印刷 表紙：プリントオン
本文：ラック出版

mail:icininisi@gmail.com
twitter:icininisi
pixiv:12307897



↑アンケートに
答えていただくと
大変助かります！

本書のインターネットへの無断転載、ネットオークションへの出品は禁止です。





<https://chin2.net>



RELEASE:

神様になれなくてごめんね

SCANNER:

Sakuraso614

PROVIDER:

Cipher-kun



<https://chin2.net/raws>